

2012年度 第2回 常任幹事会議事録

●日時  
2012年7月28日(土)  
15:00~17:00

●場所  
阿佐ヶ谷美術専門学校 521号教室

●出席者  
秋元圭一〔会長〕  
日野 高〔副会長〕  
土橋洋一〔常任〕  
西田一成〔常任〕  
桜井裕美〔常任〕  
大村政幸〔常任〕  
白石龍子〔常任〕  
小山 弘〔常任〕  
永吉昭浩〔常任〕  
富澤和治〔常任〕  
小高恭子〔常任〕

●委任欠席者(カッコ内→代理人)  
甲斐光省  
三好耕之  
藤川正美  
渡部征明(秋元)  
松岡和彦(秋元)  
勝山昌幸  
大野美菜子  
山田直毅  
軽込孝信

常任出席者 11名  
委任欠席者 9名  
(常任幹事20/25名 定足数成立)

●議事進行:日野 高

●議事録  
書記:白木菜穂

校正・制作・文責:  
秋元圭一・大村政幸

■議題

- 1 堀商店(新橋)のショーウィンドウの利用について
- 2 総会&パーティ2012について
- 3 他・意見交換

■はじめに

●2011年度第6回の議事録について、事務局宛に「議事録は対外的なものなので、選挙時のミスに関する部分を載せる必要は無いのではないか」との意見が届いていたが、問題は無いという結論を得て、『2011年度第6回常任幹事会議事録』は全会一致で承認された。

●「事務局から『郵送やメールで、前回議事録に対しての返信が無い場合は承認とする』という連絡があったが、そのやり方はいかがなものか」という意見について、意見交換があった。

「(西田氏)欠席者は委任状があるので、出席者の承認を取ればよい」「(白石氏)『返信が無い場合は承認とする』という文章に気づかなかつた場合はどうなるか」「(日野氏)出欠案内を見ていなければ出席できないのと同じ解釈になる」「(秋元会長)現在議事録案は、事務局から郵送やメールで常任幹事へ送っているが、会議欠席者は確認の手立てがないので、次回会議の案内で、出席者へは前回会議の議事録の承認・不承認の返信を求める項目を含めてはどうか。常任幹事会では会議の場で確認を得ている。会則を考慮すれば、議長と2名以上の承認の返信があれば承認としてもよいと考える」「(西田氏)欠席した場合、議題の結果が気になれば問い合わせると思う。出欠の返信が無い場合もあるので、あまり気を使う事もないのでは」「(大村氏)会議冒頭で前回議事録の承認を得るとい方法は続けるか」「(日野氏)承認されたという宣言は必要」等の意見が交わされ、全会一致で『議事録の承認・不承認について返信の無い場合は承認とする』事に決定した。

●『2011年度第7回および2012年度第1回常任幹事会議事録』について、2011年度は既に終わっているとの意見があったが、この場での承認・不承認が無いと宙に浮く結果となる等の意見交換の後、『2011年度第7回および2012年度第1回常任幹事会議事録』は承認された。

■議題1 堀商店(新橋)のショーウィンドウの利用について

「(秋元会長)阿佐ヶ谷美術専門学校と堀商店の間で契約を交わし、新橋にある堀商店社屋入り口横にあるショーウィンドウを借り、作品を展示している。卒業生、学生や助手による展示を行い、約2ヶ月に1回作品を入れ替えてきた。使用料はなく、搬入や展示については出品者と学校が行っている。この事で海老沢先生から連絡があり、学校の方では人選に幅が広がらない為、協力してほしいとの話だった。6月か7月の更新から同窓会に切り替えたいとの事だったが、『同窓会の常任幹事会でこの事を議題にし、協力するのは構わないが、いきなりの契約変更は受けられないので、学校で契約してもらい、人選や展示への協力はしていけると思う。まずは常任幹事会で承諾を得てからにしたい』と伝えた。現時点では学校側で契約を保留にし、人選などの協力についてこちらから連絡するのを学校側が待っている状態。作品作りをしている同窓生もたくさんいて、いろいろできるチャンスではと思う」「(大村氏)どこが担当しても人選に迷う時期は来ると思うので、それを踏まえて受けるかどうかだと思う」

「(日野氏)人選に関して例えばasabi-netで『こういうスペースがあるので誰か使って下さい』というアナウンスをするのか、『誰かに声をかけていついつにやってくれませんか』という働きかけをするのか、どういうイメージを持てばよいかわからない。契約も、スペースを必ず埋めなければいけないというものなのか、それと、学校が同窓会に移したい理由にも疑問を持つ」

「(秋元会長)契約書の内容を見ないと分からないが、不明な所も含め確認します」「(西田氏)展示や搬入などの実費を学校が負担していたかどうか」「(秋元会長)その部分はまだ確認していませんが、人的協力の範囲とを感じる。例えば次回展示からオブザーバーとして参加するなどして探りたいと思う」「(日野氏)応募で待っていても来るとは限らないので確約ができない。例えばACV等に声をかけて、順番に展示してもらうとか、ルートを用意しないと難しい」「(秋元会長)まずは部分的に協力する事から始め、ゆくゆくは自己申告者を優先し、空いた時の人選もあらかじめ対策を立てながら1年6回の計画を立て、同窓会が中心となっていってもよいと思う。学校や堀商店の担当者とは係わっていく中で、新しい動きもできると思う」「(西田氏)担当者が一人というのも無理なので、プロジェクトを組むのがいいと思うが、その場合予算を取っていいものかどうか」「(秋元会長)今年度の予算は既に決まっているため話を進めにくい部分もある。プロジェクトを組めば予算は当然、必要になる。同窓会の趣旨として学校や同窓生に対する橋渡しもあり、協力的な事業参加という観点から、予算を組み担当者を決め、進めていけるのがよい。今年度に関しては全体像をとらえていくステップと考えたい」「(富澤氏)契約書の内容はいつわかるか」「(秋元会長)この会議で話し合った内容を踏まえ、学校に説明してもらう。そこで契約内容の確認もしたいと思う」「(日野氏)できれば、総会&パーティ2012で告知できるとよい」等の意見交換があり、積極的に進めていく事とした。

■議題2 総会&パーティ2012について

総会&パーティ2012 開催日:2012年11月10日 会場:シーバンスホール(浜松町)

●秋元会長からの報告や提案があり、意見が交わされた。

◎幹事各位への名簿更新に関する協力要請について

「発送200名を超える学年もあり、振分け作業に手間がかかる」「学年ごとに振り分けるのが大変であれば、全会員名簿を送れないか」「会員名簿の扱いの問題になる」「会員名簿は売った方がよい」「これは別の話になる」と意見が交わされ、今回は見送る方向とした。

◎同窓会ニュースについて

掲載する情報提供の最終締め切りを9月3日とする。前回は9月18日入稿、9月22日宛名用名簿データ入稿、9月27日発送、総会&パーティは11月8日。今回の開催日は11月10日だが、これに近い日程で進める。セット内容は、封筒、案内、返信ハガキ。案内に記載する内容は、幹事承認の会務報告、総会&パーティ2012の案内、幹事名簿、会員数や事業報告、ブリッジとフェスタの告知。

2012年度 第2回 常任幹事会議事録

◎総会会場に会則のプリントを置く。前回は13時から21時まで会場を使えたが、今回は準備も含め4時間しか使えない。会場の使用条件として、9時終了の場合、閉会宣言から完全退場までは使用時間にカウントされずに済む。従って開始前の準備にあてられるのは1時間弱で、事前の準備が重要となる。前回は卒業生の作品等を景品にしたが、今回も、同様に進め予算内でも何かプレゼントを用意したいが、抽選方法を考えないといけない。

◎総会の部分では、会員数や参加者数などの報告をして行くが、承認事項は今回なく、会務報告や会則改定の報告に留め、なるべく歓談や交流を深める時間に充てたい。

スタッフもうまく時間を振り分けてパーティに参加して歓談できるように皆さんで考えてほしい。

◎会費と景品について

「(秋元会長)会費を4,000円としているが、確定しておきたいので意見がほしい。前々回は、卒業後何年間かの学年は1,000円としたが、集計の手間を省く事や集計のし易さを考えて、前回は一律3,000円とした。今回も一律にしたいと思っている」(西田氏) 景品をやめて会費を安くした方が参加し易いのでは。景品に関する時間より、歓談の時間を長めにとってはどうか」

「(秋元会長)前回は同窓会からの景品で18万ほど使った。参加数200人、会費1,000円で20万円となるから、景品をやめれば、会費3,000円も可能。私が会員からの作品等の提供についてあまり声をあげていないのは、会員からの景品が集まりにくい事、当日持ってくる場合のスタッフの混乱を避けるため、何回もつづけて提供をお願いする方もいて躊躇すること。ある程度お金でスタッフの労力を軽減できればよいとの考えもあり、4,000円でどうかと考えている。準備と撤退時の荷物をコンパクトにする方向で考えると、不確定要素のある企画は避けたい。名札の通し番号で後日景品を郵送するか、何かアイデアはないだろうか」(白石氏) 作品の提供者と、獲得した卒業生の間にしか情報が発生しない感じがあるので、提供者の情報が皆に伝わると発展があると思う。歓談が長いと手持ちぶさたになり、来にくくなる可能性もあるのでは」(日野氏) 会費は安い方がよいが、新会員が減って行く中、社会相場も考えると4,000円もやむを得ないと思う」(小高氏) 前回のように、3,000円で景品付きというのを楽しみに来る方もいると思う。楽しみがあれば4,000円でもよいと思う」(土橋氏) 前回はエコ商品など、中身がよかったので、景品はあった方が楽しいと思う」等の意見後、予算の中で用意する**景品は多少コンパクトにして会費は4,000円で決定**とした。

◎情報や景品が事前に確保できる状態で、当日は持ち込むだけにしたいという事で、提供方法は引き続き検討する事とした。

●各担当について

永吉氏から、2008年度の担当を踏襲したいということで、下記の担当者が想定された。

★情報や景品の窓口:永吉氏 ★案内:西田氏 ★受付:小山氏・角谷氏・学生アルバイト

★クローク:永吉氏・学生アルバイト ★記録:大村氏 ★司会進行:松岡氏・白石氏

★名簿データ管理:小山氏 ★案内作成:勝山氏・富澤氏・秋元氏(協力:大野氏)

●その他

○制作物が発生したらまた協力を仰ぐとし、提供物の担当者は特に決めず、声をかけてもらい、ボリュームを固めていきたいという事で、名札や提供物に関してコンパクトにできるアイデアがあれば、秋元会長や永吉氏に連絡する方向とした。

○西田氏からの「総会&パーティの案内への返信はメールでも可能か」との質問に、大村氏は「事務局とWEB委員で検討している」と答えた。

○秋元会長は「チャリティの企画に関しては、次回会議で話が出れば進めたい」と述べた。

○アサビアワードについて、次回の会議で話し合う事とした。

●9月1日15時~17時に、準備の為に臨時会議を行う事とした。その際、議事録という形は取らず、決定事項の報告書を作成する事とした。

### ■議題3 その他・意見交換

会費徴収について、担当の日野氏より、他の同窓会組織を調べた結果、平均3万円の会費だった事等の報告があり、スライドで資料を確認しながら、現状把握と意見交換がなされた。

○会費徴収が始まったのは推定56年入学時頃・2006年からは3年進級時に徴収。

○払った人と払っていない人がいる。

○同窓会と学校の情報が合致しているか照し合せが必要。

○2001年に同窓会ニュースとして会務報告を送るようになってからは、学校とは書面をかわして、通帳の記録でも確認できる。(事務局:西尾氏・小山氏の把握分)

○3年進級時の徴収になってから、学校への手数料が発生している。

○入学時に同窓会会費が含まれた時期がわかればと思う。秋元氏が会長を引継いだ時の通帳残高から、会員数で割って、あたりをつけるしかないのでは。

○会費を納めていない人がわかれば、総会&パーティ時にアナウンスできるのでは。

などの意見がでた。会費徴収については、今後、日野氏と土橋氏で進める運びとした。

次回日程:2012年9月1日15時~17時(総会準備会議)という確認をして議会は閉会した。